

九州国際大学研究者情報

基本情報

所属	現代ビジネス 学部 地域経済学科	氏名	川 脇 慎 也 Kawawaki Shinya
職名	准教授	E-mail	kawawaki@cb.kiu.ac.jp
		ホームページ	

■ 学歴・取得学位

2006(平成18)年3月	福岡大学経済学部経済学科卒業 学士(経済学)
2009(平成21)年3月	鹿児島大学大学院人文社会科学研究所博士前期課程経済社会システム専攻修了 修士(経済学)
2012(平成24)年3月	九州大学大学院経済学府博士後期課程経済工学専攻 単位取得満期退学
2017(平成29)年3月	九州産業大学大学院経済・ビジネス研究科博士後期課程経済・ビジネス専攻修了 博士(経済学)

■ 主な職歴

2012(平成24)年4月	九州大学大学院経済学研究院産業・企業システム部門助教(2014年3月まで)
2013(平成25)年4月	西日本短期大学法学科非常勤講師(2018年3月まで)
2013(平成25)年9月	九州国際大学経済学部非常勤講師(2018年3月まで)
2013(平成25)年10月	北九州市立大学経済学部非常勤講師(2018年3月まで)
2014(平成26)年4月	九州大学大学院経済学研究院専門研究員(2018年3月まで)
2014(平成26)年9月	熊本学園大学社会福祉学部非常勤講師(2018年3月まで)
2014(平成26)年9月	中村学園大学流通科学部非常勤講師(2016年3月まで)
2017(平成29)年4月	九州産業大学経済学部非常勤講師(2018年3月まで)
2018(平成30)年4月	九州国際大学現代ビジネス学部特任准教授(2020年3月まで)
2019(令和元)年9月	福岡歯科大学口腔歯学部非常勤講師(2023年3月ま

	で)
2020(令和2)年4月	九州国際大学現代ビジネス学部准教授(現在に至る)
2021(令和3)年4月	九州産業大学経済学部非常勤講師(現在に至る)
2023(令和5)年4月	下関市立大学経済学部非常勤講師(現在に至る)

教育活動

■ 主な担当授業科目

- 学部：入門セミナー、専門演習、卒業演習、外国史、経済史、経済学史、アカデミックスキル(思考)、アカデミックスキル(表現)
- 大学院：

■ 教育上の特記事項

- 教科書・教材：
- 教育活動：
- 免許・資格：

研究活動

■ 研究分野

研究分野	経済学説・経済思想、経済史
主な研究テーマ	A. スミスと D. ヒュームの思想研究、スコットランド啓蒙思想研究、18 世紀ブリテンにおける資本主義形成史研究
キーワード	共感、正義、秩序、ウェーバー・テーゼ、テキストマイニング

■ 主な著書・論文等

著書	○
論文	<ul style="list-style-type: none"> ○ (単著)「ヒュームの『共感』概念について：先行研究に学んで」『経済論究』(九州大学大学院経済学会)第141号、2011年、1-18頁、査読無。 ○ (単著)「アダム・スミスの功利主義をめぐって：『道徳感情論』を手掛かりに」『経済論究』(九州大学大学院経済学会)第142号、2012年、1-17頁、査読無。 ○ (単著)「18世紀ブリテンにおける危機と D.ヒュームにおける社会秩序論の展開」『九州経済学会年報』(九州経済学会)第51号、2013年、49-53頁、査読有。 ○ (単著)「D. ヒュームの租税・公債論と社会秩序論の展開」『経済学史研究』(経済学史学会)第55巻2号、2014年、92-105頁、査読有。 ○ (単著)「アダム・スミスの正義論の基礎としての共感概念の特徴について：D.ヒューム批判を手掛かりに」『経済・ビジネス研究』(九州産業大学大学院経済・ビジネス研究科)第8号、2016年、1-20頁、査読有。 ○ (単著)「スミスの租税論における公債論の持つ意義について—「政府の正義」との関連で—」『経済・ビジネス研究』(九州産業大学大学院経済・ビジネス研究科)第9号、

2017年、1-23頁、査読有。

- (単著)「スミスとヒュームにおける政府の役割と財政—「正義」の実現と租税・公債論を手掛かりに—」『経済・ビジネス研究』(九州産業大学大学院経済・ビジネス研究科)第10号、1-16、査読有。
- (単著)「A. スミス『国富論』第5編第1章「経費論」の再検討—『道徳感情論』の「正義論」との関連で—」『経済学研究』(九州大学経済学会)第84巻第5・6合併号、2018年、87-104頁、査読有。
- (単著)「経済史におけるカントリの再検討—カントリ・イデオロギーとの関連で—」『教養研究』(九州国際大学教養学会)第2・3合併号、2019年、31-53頁、査読無。
- (単著)「近世スコットランドにおける社会改良の縁由」『教養研究』(九州国際大学教養学会)第26巻第3号、2020年3月、1-19頁、査読無。
- (単著)「『第一規律の書』の理念と特質」『教養研究』(九州国際大学教養学会)第28巻第2号、2021年12月、1-16頁、査読無。
- (単著)「テキストマイニングによる『第一規律の書』の計量的分析」『教養研究』(九州国際大学教養学会)第29巻第3号、2023年3月、1-22頁、査読無。

学会発表

- (単独)ヒュームの「共感」について：先行研究に学んで、経済学史学会西南部会第111回例会、於：鹿児島大学、2011年7月16日。
- (単独)アダム・スミスの功利主義をめぐって：『道徳感情論』を手掛かりに、経済学史学会西南部会第112回例会、於：九州産業大学、2011年12月10日。
- (単独)D.ヒュームにおける社会秩序論の展開—『政治論集』における租税・公債論との関係で—、経済学史学会西南部会第113回例会、於：尾道市立大学、2012年6月30日。
- (単独)D.ヒュームにおける社会秩序論の展開—『政治論集』における租税・公債論との関連で、第37回社会思想史学会大会、於：一橋大学、2012年10月28日。
- (単独)18世紀ブリテンにおける危機とD.ヒュームにおける社会秩序論の展開、九州経済学会第62回大会、於：熊本学園大学、2012年12月1日。
- (単独)『国富論』第5編経費論と『道徳感情論』における正義論との関連性について—統治者の義務論を手掛かりに—、経済学史学会西南部会第121回例会、於：九州産業大学、2016年7月2日。
- (単独)アダム・スミスの『道徳感情論』と『国富論』における正義と租税・公債論—デイヴィッド・ヒュームとの対比で—、経済学史学会西南部会第123回例会、於：沖縄国際大学、2017年7月8日。
- (単独)D.ヒュームにおける「正義」の概念の認識論的基礎、九州経済学会第67回大会、於：久留米大学、2017年12月9日。
- (単独)18世紀ブリテンにおける都市と農村—"カントリ"の経済史的再検討—、経済学史学会西南部会第125回例会、於：福岡女学院大学、2018年7月14日。
- (単独)18世紀ブリテンにおけるカントリの諸相と本質、九州経済学会第68回大会、於：下関市立大学、2018年12月1日。
- (単独)18世紀スコットランドにおける産業振興と大学教育をめぐって、九州経済学会第69回大会、於：九州大学、2019年12月7日。
- (単独)道徳哲学に対する社会的要請の高まりとスコットランド啓蒙の進展、経済学史学会西南部会第128回例会、於：鹿児島大学、2019年12月14日。
- (単独)近世スコットランドにおける教育の二面性—制度の形成過程に焦点を当てて—、九州経済学会第70回大会、オンライン開催(開催校：九州大学)、2020年12月6日。
- (単独)『第一規律の書』の理念と特質、九州経済学会第71回大会、オンライン開催、開催校：九州大学、2021年12月4日。
- (単独)宗教改革と人的資本の形成、経済学史学会西南部会第131回例会、於：J:COMホルトホール大分2階講義室、開催校：大分大学、2021年12月11日。
- (単独)スコットランド宗教改革における公共概念をめぐって、九州経済学会第72回

大会、於・九州産業大学、2022年12月3日。

その他

- 書評：ニコラス・フィリップソン（永井大輔訳）『アダム・スミスとその時代』白水社、2014年、379+39頁『経済学史研究』（経済学史学会）第57巻1号、2015年、114-115頁。

■ 大学就任以前の主な業務上の実績

--	--

■ 主な所属学会

経済学史学会，社会思想史学会，九州経済学会

■ 受賞等

--	--

■ 研究助成金による研究

--	--

社会における活動等

北九州市奨学資金貸付審議会委員 2022年10月から現在に至る
日本私立大学協会学生生活指導研究委員会委員 2023年4月から現在に至る

大学運営活動等

- エクステンションセンター運営委員 2018年4月から2019年3月まで
- 入試・広報委員 2019年4月から2022年8月まで
- 基礎教育センター委員 2021年4月から2022年8月まで
- ホームページ委員（学部） 2022年4月から2022年8月まで
- 入門セミナー担当代表幹事 2022年4月から2022年8月まで
- 学生部長 2022年9月から現在に至る